

五味温泉の不正会計処理について町民に対し丁寧な説明を



(動画時間)
65分

町長：監督する立場であることから公社に対し全容解明と原因究明を求めている



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

その他の質問事項

- ▶ 高校生への通学費助成について
- ▶ 带状疱疹ワクチン接種助成の拡充について

町長 アドバイスを行いながら、経営改善の計画を策定し、進めてきました。今後、再発防止を含めて町がやらなければならないことを考えていく時期だと思っています。

再質問 回収の見込みがなく、税金を投入することになれば、町民に大きな負担が生じるようになりますが、**町長** なぜこのようなことが起こったのか分からない限り、その話をする段階にはなく詳細が分かり次第、適時報告し、判断をしたいと思います。

質問 下川町ふるさと開発振興公社が運営する五味温泉の令和6年度決算監査における会計処理について、会計事務所から重大な不正があると指摘を受けましたが、町長の見解は。

町長 誠に遺憾な事案であり、公社を監督する立場であることから、公社に対して全容の解明と原因の究明を求めています。

再質問 今回の件は、結果として公社の理事会や監査のチェック体制が機能していなかったことが要因と考えられます。総務省の第三セクター等に関する指針では、現在または将来の経営状況や資産・債務の状況について適切に把握することが必要とされています。町は出資者として、公社に対してどのような対応を行ってききましたか。

環（わ）のまちづくりを進めるための手立ては



(動画時間)
60分



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

町長：できる限り町民の皆様との懇談の機会を設ける

その他の質問事項

- ▶ 危機管理体制の充実について

町長 得意不得意や人間には感情がありますが、私は立起の時から今までできるだけそういうものをなくしたいと思いい仕事をしてきました。一番はお互いを知らないからということもあると思います。丁寧にお話をすることにより、分断の解消にもつながるかと思っています。

質問 町長の政策公約では、「分断の解消」「和をもって難局を乗り越える」ための対応の1つとして「町民と職員の合同研修や会議への参加など、情報意識の共有を進める」と2度も出てきており、重要視されている対応です。何を実施されましたか。

町長 情報意識の共有を図るため、各種団体の総会、新年会などの行事参加時での対話や、住民主催の懇談会への参加、個別に来客された町民との面談などを行ってきました。今年3月には、行政情報告知端末の運用終了に伴う町民説明会の開催時に参加者との意見交換会を実施しました。

再質問 それでは不足と思います。分断というと大げさですが「へだたり」は町民の中にも、役場職員の中にも、町民と職員の中にもあると思います。例えばITの得手不得手など。町民と職員が一緒の場で、お互いの意見を言って、相手の言うことも聞く、そのような場が必要です。